



## 外国出張報告書

平成 26 年 4 月 4 日

1. 出張国名        ラオス
2. 出張月         平成 26 年 2～3 月
3. 出張目的        乾季水田畑作に関する圃場観測、ため池に関する情報収集及び雨季の調査・試験に関する事前調整    : C

#### 4. 成果の概要

3つの河川のため池の水位変動を計測し、1河川は水位変動が大きく、他の2河川の水位の年変動幅は小さかった。流域面積及び表面流出に関わる土地利用状況などの違いが考えられた。2つの河川からの流出量については、大半が雨季に流出していることが明らかになった。Thor川の貯水池2池について、外周踏査により面積を測定した。また、下池について、外周の満水時の最大深度を推定した。乾季水田の畑圃場においては、ダイズのみが生存し、活着率は低かった。根は深く伸長しており、その結果枯死せずに成長したものと推定されたが、収量は低かった。土壌水分の増減傾向から、頻繁な灌漑が必要であると考えられた。ナムアン村及びサワナケートの来年度試験計画に関し、対象圃場を決定し、対象農家の了解を得た。